

# 水野直関係文書目録

2021年3月

国立国会図書館憲政資料室

目録・最新の概要情報はウェブサイトに掲載しています

国立国会図書館リサーチ・ナビ「憲政資料室の所蔵資料」

(<https://nnavi.ndl.go.jp/kensei/>)

## 目次

### 水野直関係文書

- 演説・声明・挨拶等原稿（秋田起草 ほか）
- 書簡の部
- 書類の部
  - 橋本実斐関係史料
  - 教育調査会関係
  - 臨時教育会議関係
  - 学習院関係
  - その他

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
演説・声明・挨拶等原稿（秋田起草 ほか）						
書簡の部						
1	平塚廣義書簡 水野直宛	平塚廣義	水野直（陸軍省）	大正14年9月30日	数量 1通 内容 東京府知事着任あいさつ 記述法 墨書	あり
2	伊藤博文書簡					
2-1	伊藤博文書簡 大給恒宛	伊藤博文	大給〔恒〕	12月12日	数量 1通 内容 式部寮章程改正について 記述法 墨書	あり
2-2	伊藤博文書簡 有栖川宮宛	伊藤博文	有栖川宮	12月26日	数量 1通 内容 戸田筆記官賞賜の件 記述法 墨書	あり
2-3	伊藤博文書簡 大給恒宛	伊藤博文	大給〔恒〕	11月22日	数量 1通 内容 正院新築時の各課部屋割りについて、馬車はご遠慮なく使われたし 記述法 墨書	あり
2-4	伊藤博文書簡 大給恒宛	伊藤博文	大給〔恒〕	12月25日	数量 1通 内容 安藤叙賜の儀については内務卿上請通りがしかるべきか 記述法 墨書	あり
3	近藤正義書簡 水野直宛	近藤正義	水野直（陸軍省）	大正15年7月12日	数量 1通 内容 鉄道省への復帰とりはからいを願う 記述法 墨書	あり
4	黒沢礼吉書簡 水野直宛	黒沢礼吉	水野直	昭和2年4月12日	数量 1通 内容 支那南北交戦要路に送った休戦勧告状の写し送付、戦況について 付属資料 休戦勧告状写(英文)、2通 記述法 墨書	あり
5	西園寺公望書簡					
5-1	西園寺公望書簡 近衛宛	西園寺公望	近衛	5月18日	数量 1通 内容 20日より2~3週間京都滞在予定 記述法 墨書	あり
5-2	西園寺公望書簡 水野直宛	西園寺公望	水野直	大正13年8月16日	数量 1通 内容 ご来車願う 記述法 墨書	あり
6	佐竹義文書簡 水野直宛	佐竹義文（熊本県庁）	水野直（陸軍省次官）	大正15年9月22日	数量 1通 内容 熊本の地方幼年学校廃止後に下士学校が熊本市に来るよう願う 記述法 墨書	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
7	立花種忠書簡 水野直宛	立花種忠	水野直（陸軍省政務次官）	大正15年1月11日	数量 1通 内容 降旗次官との現地視察を有難くお待ちしている 付属資料 大森近辺地図、1枚 記述法 墨書	あり
8	徳川家達書簡 水野直宛	徳川家達	水野直	2月7日	数量 1通 内容 昨日の件は宮相にも了解を得た、酒井・岡部両子爵と相談のうえ宮相に十分内話ありたし 記述法 墨書 用紙 華族会館封筒	あり
9	武内作平書簡 水野直宛	武内作平	〔水野直（陸軍省政務次官）〕	大正14年10月20日	数量 1通 内容 中堀貞五郎書簡転送 付属資料 中堀貞五郎書簡、1通 記述法 墨書	あり
<b>書類の部</b>						
10	日記 明治三十四年	〔水野直〕		明治34年	数量 1冊 記述法 ペン 用紙 当用日記（博文館）	あり
11	日記 明治三十五年	〔水野直〕		明治35年	数量 1冊 記述法 ペン 用紙 当用日記（博文館）	あり
12	尚友会幹事日誌 明治四十二、四十三年	水野直		明治42～43年	数量 1冊 記述法 墨書	あり
13	日記 大正五年	〔水野直〕		大正五年	数量 1冊 記述法 ペン、鉛筆 用紙 民友社国民日記	あり
14	日記 大正六年	〔水野直〕		大正六年	数量 1冊 記述法 ペン 用紙 民友社国民日記	あり
15	日記 大正十年	〔水野直〕		大正十年	数量 1冊 記述法 ペン 用紙 当用日記（博文館）	あり
16	〔日記 Note Book〕	〔水野直〕		大正10年6月5日～6月27日、大正11年4月21日～4月27日	数量 1冊 記述法 ペン	あり
17	日記 大正十二年	〔水野直〕		大正12年	数量 1冊 記述法 ペン 用紙 当用日記（博文館）	あり
18	〔懐中手帳 明治三〇、三十一、三十二年〕	〔水野直〕		明治30～32年	数量 1冊 記述法 ペン	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
19	〔懐中手帳 明治三十二年〕	〔水野直〕		明治32年	数量 1冊 記述法 ペン	あり
20	〔懐中日記 明治三十三年〕	〔水野直〕		明治33年	数量 1冊 記述法 鉛筆 用紙 懐中日記	あり
21	〔懐中手帳 明治三十七年〕	〔水野直〕		〔明治37年〕	数量 1冊 記述法 ペン、鉛筆	あり
22	〔懐中手帳 明治四十年〕	〔水野直〕		〔明治40年〕	数量 1冊 記述法 ペン、鉛筆	あり
23	〔懐中手帳 明治四十三年頃〕					あり
23-1	〔懐中手帳 明治四十三年〕	〔水野直〕		明治43年	数量 1冊 記述法 鉛筆、ペン	あり
23-2	〔懐中手帳 明治四十三年カ〕	〔水野直〕		〔明治43年カ〕	数量 1冊 記述法 ペン	あり
24	〔懐中手帳 大正元年〕	〔水野直〕		大正元年〔発行〕	数量 1冊 記述法 鉛筆 用紙 三井銀行手帳 備考 本文には殆ど記載なし、名刺1枚挟み込み。	あり
25	〔懐中手帳 大正二年〕	〔水野直〕		大正2年	数量 1冊 記述法 鉛筆 用紙 紳士用懐中日記（文運堂）	あり
26	〔懐中手帳 大正五年〕	〔水野直〕		〔大正5年〕	数量 1冊 記述法 鉛筆	あり
27	〔懐中手帳 大正七年〕	〔水野直〕		〔大正7年〕	数量 1冊 記述法 鉛筆 用紙 第十五銀行手帳	あり
28	〔懐中手帳 大正九年〕					あり
28-1	〔懐中手帳 大正九年（一）〕	〔水野直〕		大正9年	数量 1冊 記述法 鉛筆 用紙 第十五銀行手帳	あり
28-2	〔懐中手帳 大正九年（二）〕	〔水野直〕		大正9年	数量 1冊 記述法 鉛筆 用紙 第十五銀行手帳	あり
29	〔懐中手帳 大正十一年〕	〔水野直〕		大正11年	数量 1冊 記述法 ペン 用紙 ポケット日記（博文館）	あり
30	〔懐中手帳 大正十二年〕					あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
30-1	〔懐中手帳 大正十二年 (Pocket Diary) 〕	〔水野直〕		大正12年	数量 1冊 記述法 ペン 用紙 ポケット日記 (博文館)	あり
30-2	〔懐中手帳 大正十二年 (Memorandum Book 1923) 〕	〔水野直〕		大正12年	数量 1冊 記述法 鉛筆 用紙 ポケット日記 (博文館)	あり
31	〔懐中手帳 大正十一、十二年〕	〔水野直〕		大正11年、12年	数量 1冊 記述法 鉛筆 用紙 〔革製手帳〕	あり
32	〔懐中手帳 大正十三年〕					あり
32-1	〔懐中手帳 大正十三年 (一) 〕	〔水野直〕		大正13年	数量 1冊 記述法 ペン 用紙 Diary (十五銀行人形町支店)	あり
32-2	〔懐中手帳 大正十三年 (二) 〕	〔水野直〕		大正13年	数量 1冊 付属資料 〔水野直メモ〕、ペン・鉛筆、2枚 記述法 ペン 用紙 簡易保険局日記 備考 付属資料はもと裏ポケットの中に挟みこみ	あり
33	〔懐中手帳 大正十四年〕	〔水野直〕		大正14年	数量 1冊 記述法 ペン 用紙 手帳 (日本興業銀行)	あり
34	〔懐中手帳 大正十五年〕	〔水野直〕		大正15年	数量 1冊 付属資料 (1) 覚書〔司法ノ威信ヲ回復〕、〔水野直〕、鉛筆、1枚 / (2) 名刺、印刷、1枚 / (3) 〔人名メモ〕、〔水野直〕、鉛筆、1枚 / (4) 〔インク吸取紙他付箋〕、3枚 記述法 ペン、鉛筆 備考 付属資料 (1) ~ (4) はもと裏ポケット内にあり	あり
35	〔懐中手帳 年時不明〕					あり
35-1	〔懐中手帳 一〕	〔水野直〕			数量 1冊 記述法 鉛筆	あり
35-2	〔懐中手帳 二〕	〔水野直〕			数量 1冊 記述法 鉛筆	あり
35-3	〔懐中手帳 三〕	〔水野直〕			数量 1冊 記述法 鉛筆	あり
35-4	〔懐中手帳 四〕	〔水野直〕			数量 1冊 記述法 鉛筆	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
35-5	〔懐中手帳 五〕	〔水野直〕			数量 1冊 記述法 ペン	あり
35-6	〔懐中手帳 六〕	〔水野直〕			数量 1冊 記述法 ペン、鉛筆	あり
36	〔カレンダー 大正九年〕	〔水野直〕		〔大正9年〕	数量 1綴 記述法 ペン	あり
37	〔金銭出納帳〕			〔明治43年〕	数量 2冊 記述法 鉛筆	あり
38	〔五十二議会若槻首相依頼項目メモ〕				数量 1枚 記述法 墨書	あり
39	〔年金法改正歎願〕					
39-1	神戸屋乙吉書簡 水野直宛	神戸屋乙吉	水野直（陸軍政務次官）	大正14年10月15日	数量 1通 内容 年金法改正歎願 記述法 印刷	あり
39-2	三村賢英書簡 水野直宛	三村賢英	水野直（陸軍政務次官）	大正14年8月1日	数量 1通 内容 年金法改正歎願 記述法 印刷 用紙 下新川鶏友会事務所封筒	あり
39-3	芦川宇之吉書簡 水野直宛	芦川宇之吉	水野直（陸軍政務次官）	大正14年10月17日	数量 1通 内容 年金法改正歎願 記述法 印刷	あり
40	梶原仲治・鈴木茂兵衛書簡 水野直宛	梶原仲治（日本勸業銀行総裁）・鈴木茂兵衛（全国農工銀行同盟会会長）	水野直（政務次官）	大正14年10月23日	数量 1通 内容 全国農工銀行同盟会大会案内 記述法 墨書	あり
41	造船振興調査会報告	山本開蔵（造船協会会長）	水野直（陸軍政務次官）	大正14年9月24日	数量 1通 内容 造船振興調査会報告書送付 記述法 印刷	あり
42	加茂正雄書簡 水野直宛	加茂正雄（社団法人工政会理事長）	水野直	大正14年10月25日	数量 1通 記述法 印刷	あり
43	古在由直書簡 水野直宛	古在由直（日本学術協会会長）	水野直（陸軍省）	大正14年10月1日	数量 1通 内容 日本学術協会第一回大会案内 付属資料 日本学術協会第一回大会日程、1枚 記述法 印刷	あり
44	清浦奎吾書簡 水野直宛	清浦奎吾（社団法人化学工業協会副総裁）	水野直（陸軍政務次官）	大正14年8月	数量 1通 内容 第二回化学工業博覧会名誉賛助員の委嘱につき依頼。 付属資料 第二回化学工業博覧会趣意書及規則、1枚／返信用八ガキ、1枚 記述法 墨書	あり

## 水野直関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
45	後藤牧太書簡 水野直宛	後藤牧太（ローマ字ひろめ会代表）	水野直（陸軍政務次官）	昭和2年4月1日	数量 1通 内容 標準式ローマ字綴り方の変更手順につき建白書を送付、御尽力を乞う。 付属資料 ローマ字綴り方調査会設置の件に付建白書、1枚 記述法 印刷	あり
46	〔国防軍研団への入団・援助につき依頼〕	蜷川新（顧問） 他16名			数量 1通 付属資料 国防軍研団趣旨書、1枚／主義綱領、1枚 記述法 印刷	あり
47	安東忠治郎書簡 水野直宛	安東忠治郎（株式会社薬石日報社取締役社長）	水野直（陸軍政務次官）	大正14年12月5日	数量 1通 内容 新年号へ揮灑の御惠贈を乞う。 付属資料 布、1点／返信用封筒、1枚 記述法 墨書	あり
48	舟橋秀雄書簡 水野直宛	舟橋秀雄	水野直	大正14年10月10日	数量 1通 内容 「万機公論」発刊挨拶 記述法 印刷	あり
49	嗣子貰受願	華族局	水野忠愛	明治17年10月21日	数量 1枚 記述法 墨書	あり
50	〔辞令（行政調査会委員）〕					
50-1	〔辞令（行政調査会委員任命）〕	内閣	水野直（陸軍政務次官）	大正15年7月2日	数量 1枚 記述法 印刷	あり
50-2	〔辞令（行政調査会委員手当給与）〕	内閣	水野直（行政調査会委員）	大正15年12月20日	数量 1枚 記述法 印刷	あり
51	〔貴族院証〕	貴族院	水野勝邦	昭和20年12月14日	数量 1冊 記述法 印刷	あり
52	〔挨拶状〕					
52-1	遠藤柳作書簡	遠藤柳作		10月5日	数量 1通 内容 青森県知事着任の挨拶 記述法 印刷	あり
52-2	光永星郎書簡 水野直宛	光永星郎（株式会社日本電報通信社社長）	水野直	大正14年9月29日	数量 1通 内容 新聞総覧の送付 記述法 印刷	あり
52-3	末松偕一郎書簡	末松偕一郎		大正14年9月30日	数量 1通 内容 茨城県知事着任の挨拶 記述法 印刷	あり
52-4	永井準一郎書簡 水野直宛	永井準一郎	水野直（陸軍省）	大正14年10月2日	数量 1通 内容 大分県知事着任の挨拶 記述法 印刷	あり



資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
52-5	高橋守雄書簡	高橋守雄		大正14年9月25日	数量 1通 内容 滋賀県知事着任の挨拶 記述法 印刷	あり
52-6	長井喜太夫書簡	長井喜太夫		大正14年9月30日	数量 1通 内容 静岡県書記官着任・内務部長就任の挨拶 記述法 印刷	あり
52-7	大森佳一書簡	大森佳一		大正14年9月	数量 1通 内容 茨城県書記官着任・内務部長就任の挨拶 記述法 印刷	あり
52-8	中川健藏書簡	中川健藏		大正14年10月7日	数量 1通 内容 北海道庁長官着任の挨拶 記述法 印刷	あり
52-9	伊沢多喜男書簡 水野直宛	伊沢多喜男 (東京市長)	水野直	大正15年7月16日	数量 1通 内容 台湾総統辞任、東京市長着任の挨拶 記述法 印刷	あり
52-10	岡田忠彦書簡 水野直宛	岡田忠彦	水野直	大正15年7月17日	数量 1通 内容 東京市助役退職の挨拶 記述法 印刷	あり
52-11	丸山鶴吉・山口安憲・松本忠雄書簡 水野直宛	丸山鶴吉・山口安憲・松本忠雄	水野直	大正15年7月19日	数量 1通 内容 東京市助役就職の挨拶 記述法 印刷	あり
52-12	宇佐美勝夫書簡 水野直宛	宇佐美勝夫	水野直	大正14年9月17日	数量 1通 内容 賞勲局転任の挨拶 記述法 印刷	あり
52-13	清水徳太郎書簡	清水徳太郎		昭和2年4月	数量 1通 内容 和歌山県知事着任の挨拶 記述法 印刷	あり
52-14	安藤又三郎書簡	安藤又三郎		昭和2年3月	数量 1通 内容 南満州鉄道株式会社理事退任の挨拶 記述法 印刷	あり
52-15	三松武夫書簡	三松武夫		大正14年11月10日	数量 1通 内容 新潟県知事転任の挨拶 記述法 印刷	あり
52-16	下岡忠一書簡	下岡忠一		大正14年11月25日	数量 1通 内容 父忠治の葬儀への会葬の御礼 記述法 印刷	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
52-17	粕谷義三書簡	粕谷義三（衆議院議長官舎）		大正14年9月19日	数量 1通 内容 議事堂火災の見舞いに感謝。図書館書庫および附属屋は類焼せず重要書類は全部搬出。 記述法 印刷	あり
53	〔案内状〕					
53-1	加茂正雄・大石鋏吉書簡	加茂正雄（社団法人工政会第三回全国工業家大会委員長）・大石鋏吉（副委員長）		大正14年10月	数量 1通 内容 工政会第三回全国工業家大会開催の通知 記述法 印刷	あり
53-2	町田咲吉書簡	町田咲吉（東京帝国大学農学部内駒場運動会長）		大正14年11月	数量 1通 内容 陸上運動競技大会開催の通知 記述法 印刷	あり
53-3	汪榮寶書簡 水野直宛	汪榮寶（中華民國特命全權公使）	水野直（陸軍政務次官）	中華民國14年10月21日	数量 1通 内容 在帝国ホテル敬備茶点恭候 記述法 印刷	あり
53-4	齋藤實書簡 水野直宛	齋藤實（朝鮮総督）	水野直	大正14年10月	数量 1通 内容 朝鮮神宮鎮座祭并例祭の執行の案内 記述法 印刷	あり
53-5	内田徳郎書簡 水野直宛	内田徳郎（株式会社石川島造船所専務取締役）	水野直	大正14年10月	数量 1通 内容 駆逐艦進水式の案内 記述法 印刷	あり
53-6	加茂正雄書簡	加茂正雄（社団法人工政会理事長）			数量 1通 内容 W. バーンズ氏講演会の案内 記述法 印刷	あり
53-7	長岡隆一郎書簡 水野直宛	長岡隆一郎（財団法人同潤会理事長）	水野直	大正14年8月	数量 1通 内容 新築本館落成式の案内 記述法 印刷	あり
53-8	杉野耕三郎書簡 水野直宛	杉野耕三郎（大連勸業博覧会々長・大連市長）	水野直	大正14年8月20日	数量 1通 内容 本会褒章授与式の案内 記述法 印刷	あり
53-9	川北勘七書簡 水野直宛	川北勘七（第十回中国六県連合畜産共進会山口町協賛会長）	水野直	大正14年9月15日	数量 1通 内容 当地にて共進会開催を祝し歓迎の微意を表したく御光臨を乞う 記述法 印刷	あり

## 水野直関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
53-10	長野幹書簡 水野直宛	長野幹（第十九回秋田県種牛馬共進会長）	水野直（陸軍政務次官）	大正14年8月	数量 1通 内容 褒章授与式の案内 記述法 印刷	あり
53-11	水野錬太郎・大塚惟精書簡	水野錬太郎（港湾協会会長）・大塚惟精（港湾協会福岡支部長）		昭和2年3月25日	数量 1通 内容 福岡支部発会式の案内 記述法 印刷	あり
53-12	宇佐美勝夫書簡 水野直宛	宇佐美勝夫（東京工芸品展覧会会長・東京府知事）	水野直	大正14年9月	数量 1通 内容 展覧会の案内 記述法 印刷	あり
53-13	三松武夫書簡	三松武夫（第十回中国六県連合畜産共進会長・山口県知事）		大正14年9月10日	数量 1通 内容 共進会式典の案内 記述法 印刷	あり
53-14	田昌・河合彌八・中村藤兵衛書簡	田昌（営繕管財局長官）・河合彌八（貴族院書記官長）・中村藤兵衛（衆議院書記官長）		大正14年12月15日	数量 1通 内容 仮議院参観の案内 記述法 印刷	あり
53-15	深尾隆太郎書簡 水野直宛	深尾隆太郎（大阪商船株式会社取締役副社長）	水野直	大正14年12月	数量 1通 内容 さんとす丸披露の案内 記述法 印刷	あり
53-16	等々力森蔵書簡	等々力森蔵（陸軍戸山学校長）		大正14年12月	数量 1通 内容 当校剣道大会の案内 記述法 印刷	あり
53-17	東武書簡 水野直宛	東武（国産振興博覧会々長）	水野直	大正15年7月	数量 1通 内容 開会式の案内 記述法 印刷	あり
53-18	高松豊吉書簡	高松豊吉（第二回化学工業博覧会長）		大正14年10月1日	数量 1通 内容 招待状送付の案内 記述法 印刷	あり
53-19	日本美術院書簡 水野直宛	日本美術院	水野直	大正14年8月25日	数量 1通 内容 本院再興第12回展覧会の案内 記述法 印刷	あり
53-20	田昌書簡 水野直宛	田昌（営繕管財局長官）	水野直（陸軍政務次官）	昭和2年3月30日	数量 1通 内容 議院建築上棟式挙行の案内 記述法 印刷	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
53-21	秋本喜七書簡 水野直宛	秋本喜七（東京産業共進会副会長）	水野直	大正14年10月	数量 1通 内容 開会式の案内 記述法 印刷	あり
53-22	平塚米次郎書簡 水野直宛	平塚米次郎（貯金局長）	水野直	大正14年11月2日	数量 1通 内容 当局事務協議会開催の案内 記述法 印刷	あり
53-23	皇道義会書簡 水野直宛	皇道義会	水野直	大正14年11月11日	数量 1通 内容 秋季剣道大会挙行の案内 記述法 印刷	あり
53-24	志茂書簡	志茂（歌茶屋女将）		大正14年11月10日	数量 1通 内容 リニューアルオープンの案内 記述法 印刷	あり
53-25	徐樹錚書簡 水野直宛	徐樹錚（特派考察欧美日本各国政治専使）	水野直（陸軍政務次官）	中華民國14年10月30日	数量 1通 内容 於帝国ホテル敬備茶点恭候 記述法 印刷	あり
53-26	福原鏞二郎書簡	福原鏞二郎（帝国美術院長）		大正14年10月10日	数量 1通 内容 本院第6回美術展覧会開催の案内 記述法 印刷	あり
53-27	安芸杏一書簡 水野直宛	安芸杏一（内務省横浜土木出張所長）	水野直	大正14年10月20日	数量 1通 内容 横浜港震災復旧工事に関し、今回最終に大棧橋完成につき披露の案内 記述法 印刷	あり
橋本実斐関係史料						
54	貴族院憲法改正委員会二於ケル主要質疑応答					
54-1	貴族院憲法改正委員会二於ケル主要質疑応答 九月十七日分マデ	法制局			数量 1綴 記述法 印刷	あり
54-2	貴族院憲法改正委員会二於ケル主要質疑応答 其ノ二	法制局			数量 1綴 記述法 印刷	あり
55	貴族院憲法改正案特別委員会委員長報告参考案				数量 1綴 記述法 印刷	あり
56	憲法改正案特別委員会要旨筆記				数量 1綴 記述法 印刷 用紙 貴族院野紙 備考 もとはファイルに綴じられていた。	あり
57	Draft of Japanese Constitution				数量 1冊 記述法 印刷	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
58	〔貴族院憲法改正委員会 橋本実斐メモ〕				数量 1綴 記述法 ペン	あり
59	貴族院における審議資料 橋本実斐メモ	尚友倶楽部 [刊]		昭和48年	数量 1冊 記述法 印刷	あり
教育調査会関係						
60	第一号 総目録				数量 1冊 記述法 ペン	あり
61	第二号 A				数量 1冊 内容 教育調査の大方針／教育調査機関設置の討議／教育調査と当局／菊池男の提唱／黒影先生学制談（其の一部）／教育調査機関に就て／教育調査会委員選定方針／教育調査会骨抜／黒影先生学制談（其の一部）／文相と調査機関／教育調査機関に対する希望／教育調査機関特色／学制調査会内容／教育調査会と其議員／教育調査機関の設立／調査会総裁説／調査会の成立期／大学令改正と文相／単科大学案解決／教育調査機関 木場博士談／教育調査機関 久保田男談／学制調査会内容／教育会議は廃止／学制問題／廃高等教育会議／教育時事談（その一部） 記述法 ペン	あり
62	第三号 B				数量 1冊 内容 教育調査会人選発表／教育調査会委員選定事情／教育調査会召集／教育調査会委員／山川東大総長教育談／教育調査会価値／教育調査会／奥田文相の訓示（其の一部）／文相の調査委員招待／教育調査事項／洪沢男教育談／加藤弘之男教育談／江木議員教育談／教育調査会前途／教育調査議事規則／教育調査会第一会／教育調査会第二会／高田博士教育談／黒影先生学制談／教育調査会新問題／長谷場前文相教育談／大学令の調査／教育調査会の開会期／今秋の教育調査／単科大学制創始／私立学校論／教育調査案 記述法 ペン	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
63	第四号 C				<p><b>数量</b> 1冊</p> <p><b>内容</b> 大学制度の根本問題（上） 江木千之君寄／大学制度の根本問題（下） 江木千之君寄／教育調査委員会／学制諸問題解決／年限短縮案内容／教育調査会総会／年限短縮と学力／調査会建議案／文部省の学制改革案／現下の教育問題／私学優遇前提／教育調査会総会／学制と建議案／教育調査諸案／杉浦案廃案／教育調査会前途／委員会秘密主義／年内の学制案／徴兵猶予と文部／徴兵猶予と取締／年限短縮案可決／入学期変更問題／年限短縮と学年始め／商大問題決定／商科大学の争点</p> <p><b>記述法</b> ペン</p>	あり
64	第五号 D				<p><b>数量</b> 1冊</p> <p><b>内容</b> 学制案施行方法／教育調査会／大学令改正論（湯武居士）／学制問題帰着点／公社大学令制定／単科大学案内容／高中令愈廃止／学位令改正か／教育調査委員会／中学学制改革調査／博士推薦権拡張／教育調査総会／教育制度調査会問答、久保田男爵 奥田前文相／入学期変更難／単科大学令問題／学制改革前途心細し／教育調査会の前途</p> <p><b>記述法</b> ペン</p>	あり
65	第六号 E				<p><b>数量</b> 1冊</p> <p><b>内容</b> 学制案細則成る／教育調査会前途遠／教育調査会委員会／中学制案決定／学科案の内容／中学学制案／官私平等案否決／中学校改革案／教育調査会／教育調査会拡張／大学令案再審議／改正高校案説明／大学令案決議／大学令案と当局／学位令案頓挫／新学令と専門学校／学科改正の調査</p> <p><b>記述法</b> ペン</p>	あり
66	第七号 F				<p><b>数量</b> 1冊</p> <p><b>内容</b> 教育調査会の昨今／教育調査会決議／大学制度の改革に就て／学制革新新問題、猶予問題折合、単科大学可／高等学校無用／菊池案成らば／常識の判断、学制改革問題 奥田前文相談</p> <p><b>記述法</b> ペン</p>	あり
67	第八号 G				<p><b>数量</b> 1冊</p> <p><b>記述法</b> 印刷</p>	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
67 (細目)	〔細目〕				<b>内容</b> 大学改正案決定／新学制案と遊民／学位令決定難／文相と文政問題／専門学校昇格調査／学制案を評す（上・下）／次は実業教育か／文部省学制意見／学制案修正要領／学制修正案賛否／教育調査会／学制改革の争議／文相学制案批評／教育調査総会／大学案討論／学制改革案論議／結局は折衷案か／学制改革案／当局折衷に奔走／学制改革案／菊池大麓男談／学制問題の波瀾／折衷学制案予測	
67 (細目)	〔細目〕				<b>内容</b> 学制案実行難／大学案論議／学制案の前途／教育界の今昔／菊池案可也、松岡康毅氏談／一木文相文政談／大学令三案／菊池案は愚案、沢柳政太郎氏談／学制三案の比較／学制案大勢決す／菊池派も大譲歩／菊池案に決せん／大体賛成なり、奥田義人氏談／菊池案実現せば／文相も多分同意／一致点あらん、久保田男爵談／改革案修正裏面／一木文相板挟み／学制改革案決定／文相の態度言明	
67 (細目)	〔細目〕				<b>内容</b> 学制問題解決／尚研究の余地あり岡野博士談／学制改革善後策、三土忠造氏談／新学制先決問題／牧野男学制談／新学制と現帝大／帝大反省すべし／枢密院と学制案／新学制案の難点／新文相教育意見／聊か卑見あり、高田新文相談／高田新文相／学制案実行如何／大学案実施難易／学齡線上案再議／当局大学案意向／学制案完成期／学位令改正如何	
68	第九号 H				<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 無用の改革のみ 沢柳政太郎／新案実行容易、同（承前） 桜井錠二／新学制案範囲／工業教育の方面（中・下） 寺野精一／私学請負はせよ／大学予科制の存置（上・中・下） 桑木巖翼談 <b>記述法</b> 印刷	あり
69	〔No.2教育調査会通牒綴〕				<b>数量</b> 1冊 <b>記述法</b> 印刷	あり
69 (細目)	〔細目〕				<b>内容</b> 教育調査会通牒 22枚／大学校令修正案／大学校令等二関スル特別委員会議決／建議案／大学校令／学位令改正ノ方針ヲ決定スルノ議／言語文字二関スル建議案 九鬼隆一提出／教育制度改正二関スル意見（菊池調査会会員調査）／教育制度改正二関スル調査意見 江木千之提出／大正三年六月十一日提出教育制度改正二関スル意見中第一項二関スル訂正／第一回全会委員会開催通知	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
69 (細目)	〔細目〕				<b>内容</b> 大正学校令及学位ニ関スル規定／学位ニ関スル規程／学校系統ニ関スル建議／欧州各国中等学校修業年限学科程度表／雑記／帝国大学学生生徒及各専門学校生徒学科別数調(大正2年現在)／仏国ノ「リッセー」の課程／四帝国大学各分科大学学生年齢調／高等学校、官公私立専門学校入学者年齢調／公立私立実業専門学校在學生年齢調(大正三年三月ニ於テ当該年齢ニ達スベキモノ)／公立私立実業専門学校在學生年齢累計比較表	
臨時教育会議関係						
70	文部省内教育調査会書簡 水野直宛	文部省内教育調査会	水野直(会員)	大正6年7月24日	<b>数量</b> 1通 <b>内容</b> 学制ニ関スル調査資料送付通知 <b>記述法</b> 印刷	あり
71	〔教育調査会会議手記〕			大正2年6月30日～大正4年7月19日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 教育調査会事項 <b>記述法</b> ペン	あり
72	第三十九回帝国議会衆議院予算委員第一分科(外務省、司法省及文部省所管)会議録(速記)第一回				<b>数量</b> 1綴 <b>記述法</b> 印刷	あり
73	臨時教育会議官制名簿				<b>数量</b> 1枚 <b>記述法</b> 印刷	あり
74	〔名刺(陸軍教授兼文部省参事官 牧瀬五郎)〕				<b>数量</b> 1枚 <b>記述法</b> 印刷	あり
75	〔臨時教育会議並びに学習院改革委員会会合その他手記〕				<b>数量</b> 1冊 <b>記述法</b> 鉛筆	あり
76	〔中等教員養成ニ関スル意見書〕				<b>数量</b> 1綴 <b>記述法</b> 印刷	あり
77	師範教育改良意見				<b>数量</b> 1枚 <b>記述法</b> 印刷	あり
78	師範教育振興ニ関スル意見	角谷源之助(京都府師範学校長) 他23名		大正7年5月1日	<b>数量</b> 1冊 <b>記述法</b> 印刷	あり
79	師範教育改善の根本義	川村理助(茗溪会理事)			<b>数量</b> 1枚 <b>記述法</b> 印刷	あり
80	〔諮問第四号「師範教育ニ関スル件」主査委員名〕				<b>数量</b> 1枚 <b>記述法</b> 墨書	あり



資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
81	〔高等師範学校改善二関スル意見草案〕				数量 3枚 記述法 墨書	あり
82	師範教育二関スル件各委員意見概要（六月二三、二五日ノ總會）				数量 1綴 記述法 印刷	あり
83	〔師範教育二関スル答申関係〕					
83-1	〔師範教育二関スル答申理由書〕				数量 2綴 記述法 印刷	あり
83-2	臨時教育会議書簡 水野直宛	臨時教育会議	水野直	大正7年7月20日	数量 1通 内容 師範教育二関スル答申理由書を別紙のとおり起草。ご意見を乞う。 記述法 印刷	あり
84	〔雑記〕				数量 2枚 内容 「委員長…」 記述法 鉛筆 用紙 臨時教育会議野紙	あり
85	〔高等師範二関スル雑記〕				数量 1冊 記述法 鉛筆	あり
86	神祇尊崇二関スル建議案				数量 1枚 記述法 墨書	あり
87	〔学習院関係日誌〕				数量 1冊 記述法 鉛筆	あり
88	岡田良平書簡 水野直宛	岡田良平	水野直	大正6年9月12日	数量 1通 内容 臨時教育会議委員推薦通知 記述法 墨書	あり
89	水野直書簡 岡田良平文部大臣宛	水野直	〔岡田良平（文部大臣）〕	〔大正6年〕9月15日	数量 1通 内容 臨時教育会議委員推薦受諾 記述法 墨書	あり
90	中橋徳五郎書簡 水野直宛	中橋徳五郎	水野直	大正8年6月7日	数量 1通 内容 6月12日午後5時半に来訪乞う 記述法 墨書	あり
91	教育新聞	教育新聞社		大正7年6月18日	数量 1綴 内容 大学改革案につき臨時教育会議総会に進言す 他 記述法 印刷	あり
92	〔学制改革及び学習院関係新聞切り抜き〕				数量 34点	あり
93	夏期休暇中ノ体育的施設二関スル意見	文部省普通学務局		大正7年4月	数量 1冊 記述法 印刷	あり
94	〔法人二対スル戦時利得税法施行終始期二関スル件〕				数量 1綴 記述法 印刷	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
学習院関係						
95	学習院評議会				数量 1綴 記述法 印刷、鉛筆	あり
95 (細目)	〔細目〕				内容 学習院要項一覧／学生食料一日一人約七拾錢ヲ標準トシタル食料見積並二積年分量比較表／大正八年自十月五日至十月十一日献立表／重要物価累年最高期比較表／大正元年乃至七年間半退学者調／教課課程案（未定稿）／大正八年十月一日評議会女子学習院学制中改正案總會／女学議第一号女子学習院学制中改正案 大正八年拾月壱日評議会	
95 (細目)	〔細目〕				内容 自大正元年至同七年女子学習院小学科卒業生数並他校転学数調(大正8年2月調)／0歳～20歳までの諸研究に基づく分類図表／フィアオルト氏ノ種々ノ年齢ニ於ケル身体諸部ノ長サ／小学科入退学調(大正8年3月調)／中学科入退学調(大正8年3月調)／専修科退学及卒業調(大正8年2月)／小学科学生前後半年出生月別表(大正8年1月調)／自大正二年四月至同七年九月 出生華族女子半年別表(大正8年4月現在)／春秋二学期ノ定メ方	
95 (細目)	〔細目〕				内容 尋常小学読本中季節二関係セル教材／女子学習院学制沿革一覧／「学習院高等科ノ分科・進入資格・教課・学科課程及中等学科ノ学科課程改正案」に付評議会本会議と特別委員会会議筆記／学習院高等科ノ分科・進入資格・教課・学科課程及中等学科ノ学科課程改正案修正決議答申案及び送付通知文／学習院高等科ノ分科・進入資格・教課・学科課程及中等学科ノ学科課程改正案	
95 (細目)	〔細目〕				内容 学習院高等科ノ分科・進入資格・教課・学科課程及中等学科ノ学科課程改正案及び参考資料送付通知文／大正八年四月四日学習院評議会開催通知及議題送付の件／会合開催通知文及協議事項送付の件／大正八年六月の寮務会記筆記／現在学生数及学年末成績一覧表 その他／大正七年四月学習院体育課程改正案	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
95 (細目)	〔細目〕				<b>内容</b> 大学科〔その他三科〕教課配当表／学習院各学年卒業生年度族別表、学習院初等科中等学科卒業生進入年度族別表、学習院高等科卒業生帝国大学転入年度族別表／大正八年二月一日主管寮長会議、同八年三月七日寮務会議／華族就学規則／女子学習院で平民の子を歓迎／雑記／中学、大学ニ干スル諮問案〔特別委員会会議筆記〕／教員採用ノ件 その他／冗費冗員ニ関スル件	
95 (細目)	〔細目〕				<b>内容</b> 大正七年十二月十日華族会館ニ於テ青木子爵（演説筆記）／第二号第三号諮問ニ対スル答申案左ノ通修正ス／第二号第三号諮問ニ対スル九月二十七日特別委員会修正案／第二号第三号諮問ニ対スル答申案／勅令第 号大学令 その他／学習院大学科ト華族学生調其他送付通知文／学習院女子部年度別学生数調 自明治四十年至大正七年／学習院評議会開会通知文及議題	
96	〔返却図書控〕				<b>数量</b> 2枚 <b>内容</b> 学習院へ御返済ノ分覚・白鳥先生・菊池男爵へ御返却・華族会館へ返却・大原伯爵へ御返却 <b>記述法</b> 墨書	あり
97	西洋教育事情 見本刷	下田次郎〔著〕			<b>数量</b> 1冊 <b>記述法</b> 印刷	あり
98	明治学制沿革史 見本刷	黒田茂次郎・土館長言〔共編〕			<b>数量</b> 1冊 <b>記述法</b> 印刷	あり
99	「学習院の学制改革を論ず」（報知新聞切抜）	江森			<b>数量</b> 2枚	あり
100	「華族の刷新意見—菊池男対華族の意見」（新聞切抜）				<b>数量</b> 3枚	あり
101	華族全部の活動（新聞切抜）				<b>数量</b> 1綴	あり
102	学習院の大方針（新聞切抜）				<b>数量</b> 1綴	あり
103	学習院問題（新聞切抜）				<b>数量</b> 1枚	あり
104	〔学習院高等科廃止問題に付き意見書〕				<b>数量</b> 1綴 <b>記述法</b> 墨書	あり
105	学習院ノ教育ニ関スル意見				<b>数量</b> 1綴 <b>記述法</b> 墨書	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
106	〔学習院ノ教育ニ関スル意見〕				数量 1綴 記述法 墨書	あり
107	〔学習院高等科廃止反対意見書目次草稿〕				数量 2枚 記述法 鉛筆	あり
108	第二章 教育				数量 2枚 記述法 ペン	あり
109	〔第一章 学習院略史目次草稿〕				数量 2枚 記述法 鉛筆	あり
110	〔草稿〕				数量 1枚 内容 「以上ノ沿革略史ヲ通覧スルニ学習院ハ…」 記述法 墨書	あり
111	緒論				数量 1綴 記述法 墨書	あり
112	〔第三 三浦院長ノ学制改革〕				数量 1綴 記述法 墨書	あり
113	第三 三浦院長ノ学制改革				数量 1綴 記述法 墨書	あり
114	第四 結論				数量 1綴 記述法 墨書	あり
115	毎日新聞ノ「六人四分」説ニツキテ				数量 4枚 記述法 墨書	あり
116	徳川家正・岡部長景・伊東二郎丸・廣幡忠隆書簡 児玉孝顕宛	徳川家正・岡部長景・伊東二郎丸・廣幡忠隆	児玉孝顕	明治39年7月4日	数量 2綴1枚 内容 徳川公爵との会見報告・曾我子爵ノ意見・第一回報告、第四部・第二回報告 第四部 付属資料 報告書、1綴/曾我子爵ノ意見、1綴 記述法 墨書	あり
117	学習院学制改革ニ関スル調査報告				数量 2綴 記述法 墨書	あり
118	第四 貴族院及ヒ国家ノ蒙ルベキ影響				数量 3枚 記述法 墨書	あり
119	〔高等学科予算案〕				数量 1綴 記述法 印刷	あり
120	緒論				数量 1枚 記述法 ペン	あり
121	目次草稿				数量 8枚 記述法 ペン	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
122	明治九年一月五日華族会館開館式ノ節大臣代理柳原前光祝詞ヲ仮リ建学ノ事ヲ奨諭ス其文ニ曰ク				数量 8枚 記述法 鉛筆	あり
123	学習院学制改革ニ関スル尚友会調査委員会報告				数量 4枚 記述法 鉛筆	あり
124	〔学習院卒業生・入学者概況〕				数量 6枚 内容 「高等学科卒業生八明治二十四年ヨリ三十八年ニ至ル十五ヶ年間二百十人ニシテ一ヶ年平均十四人ニ当レリ…」 記述法 墨書	あり
125	〔住所控〕				数量 1枚 記述法 墨書	あり
126	〔書名等控え〕				数量 3枚 内容 「文章軌範精義…」 記述法 墨書	あり
127	〔名刺その他〕					
127-1	〔名刺（山田仙三（東京慈恵会））〕				数量 1枚 記述法 印刷	あり
127-2	〔『漢文類別 今編』包紙〕				数量 1点 付属資料 雑紙、1枚 記述法 印刷	あり
128	学習院ニ関スル意見ノ一部（其二）				数量 1綴 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷	あり
129	郡制廃止ニ関スル理由				数量 1綴 記述法 印刷	あり
130	新学制の施行規則（国民新聞切抜）			大正8年3月29日	数量 1枚	あり
131	研究内紛、研究会廓清（新聞切抜）				数量 1枚	あり
132	西原亀三書簡					
132-1	西原亀三書簡 水野直宛	西原亀三	水野直	大正9年2月3日	数量 1通 内容 次回会合は13日に赤坂溜池三會堂にて、研究会は研究会として巍然たる態度が必要 記述法 墨書	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
132-2	西原亀三書簡 水野直宛	西原亀三	水野直	大正9年1月24日	数量 1通 内容 会合は昨23日に第2回を開催、来週からは毎火曜日に赤坂溜池三会堂にて開催予定、松浦伯より通知ある旨 記述法 墨書	あり
133	徳川家達書簡 水野直宛	徳川家達	水野直	大正8年9月26日	数量 1通 内容 知人より示された意見書を参考のため回付す 付属資料 「現在ノ状態ニ於ケル学習院ニ関スル意見ノ一部」、1綴 記述法 墨書	あり
134	大森金五郎書簡					
134-1	大森金五郎書簡 水野直宛	大森金五郎	水野直	大正8年11月3日	数量 1通 内容 学習院のよからめ近状報告 記述法 ペン	あり
134-2	大森金五郎書簡 水野直宛	大森金五郎	水野直	大正8年12月24日	数量 1通 内容 今日瀬川秀雄氏と会い学習院の現状を聞く、水野氏の学習院御用掛拝命に対する北条院長のコメント 記述法 墨書	あり
134-3	大森金五郎書簡 水野直宛	大森金五郎	水野直	大正9年1月11日	数量 1通 内容 学習院諸教授より学習院の近状を聞く、学習院と大学との関係はいよいよ具合悪し 記述法 墨書	あり
134-4	大森金五郎書簡 水野直宛	大森金五郎	水野直	大正9年2月18日	数量 1通 内容 輔仁会水上部優勝旗奉戴式の際の様子、寮の様子、小生の仕事について 記述法 ペン	あり
134-5	大森金五郎書簡 水野直宛	大森金五郎	水野直	大正9年2月22日	数量 1通 内容 学習院学生の教員に対する態度など近状報告 記述法 ペン	あり
135	久保田譲書簡 酒井〔忠亮〕宛	久保田譲	酒井〔忠亮〕	1月20日	数量 1通 内容 ご内示の秘書を院長に示す時機は水野氏裁量に一任するが当然と再考 記述法 墨書	あり
136	烏野幸次書簡 水野直宛	烏野幸次	水野直（御用掛）	2月11日	数量 1通 内容 学習院内教育の問題点、対策私案 記述法 墨書	あり
137	学習院有志書簡 水野直宛	学習院有志	水野直	1月13日	数量 1通 内容 現院長およびその配下たる山本を指弾 記述法 ペン	あり

その他

## 水野直関係文書目録

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
1001	学制改革問題	〔水野直〕			数量 1綴 内容 第一 学制改革問題ノ沿革ノ第 二 教育制度全般ニ関シ調査ノ結果ノ第 三 中学校及高等学校ニ関スル学制改革 案ノ第四 学制改革按ト高等教育会議ノ 第五 学制改革按ノ決定 記述法 墨書	あり
1002	〔空封筒〕					
1002- 1	鉄道省書簡 水野直宛	鉄道省	水野直	14年12月21日	数量 1通 記述法 墨書 備考 封筒のみ	あり
1002- 2	服部暢平書簡 水野直 宛	服部暢平（新 潟県中蒲原郡 松町長）	水野直（陸軍 省政務次官）	14年8月13日	数量 1通 記述法 墨書 備考 封筒のみ	あり